

**10歳の資格満了の通知**  
**Notification of Age Ten (10) Eligibility Expiration**

日付：

クライアントの氏名とび住所

クライアントの代表者名と住所

**件名：10歳の資格満了の通知**

お子様は、現在発達障害管理課（DDA）のクライアントです。お子様のDDAへの資格は、10歳の誕生日に失効します。お子様が引き続きDDAの資格を維持するには、お子様が10歳の誕生日を迎える前に再申請を行わなければなりません。お子様は、以下の症状の1項目において受給資格があると再決定されなければなりません。

知的障害、脳性麻痺、てんかん、自閉症、その他の神経症、または知的障害に似たその他の症状。

この再決定に必要な事項をお知らせするために、*必須文書一覧表*を添付しました。

**再申請は、どのように行えばいいのですか？**

遅くともお子様が10歳の誕生日を迎える90日前にはDDAの受入れ・適正資格の担当者にご連絡を取り、再申請書一式を要請してください。申請書の要請は、書面もしくは以下の電話番号への電話による要請のいずれも可能です。申請書一式は、あなた宛てに郵送されます。そして、<https://www.dshs.wa.gov/dda/consumers-and-families/eligibility> にアクセスして、応募書類をオンラインで入手することもできます。

**再申請をしない場合は、どうなりますか？**

再申請書類を要請しないか、お子様の10歳の誕生日に先立つ最短60日前までにDDAに申請書を返送しなければ、お子様の資格は10歳の誕生日をもって失効します。お子様がDDAとの有償サービスを受給している場合は、そのサービスはお子様の10歳の誕生日に終了します。

**DDAの資格失効が特殊教育プログラムやSSI資格に影響を及ぼすことはありません。あるいは、受けているメディケイドやTANF、フードスタンプなどのDSHSサービスに影響を及ぼすこともありません。**

お子様の10歳の誕生日に先立つ最短90日前までに、できるだけ早くご返答ください。あなたからのご返答がない場合は、当課ではあなたがお子様のDDAと継続を希望しないものと判断します。10歳の誕生日までに資格条件を証明する適切な書類が提出されなかった場合には、DDAの受給資格およびDDAサービスはお子様の10歳の誕生日をもって失効します。

ご質問がある場合、もしくは再申請書類を希望する場合は、以下までご連絡ください。

---

氏名

---

電話番号

---

電子メールアドレス

資格に関する州規則（WAC 388-823）のコピーは、請求に応じて入手可能になるか、以下のサイトでオンラインで入手できます。<https://www.dshs.wa.gov/dda/consumers-and-families/eligibility>.

添付： 必須文書一覧表

Cc: クライアントファイル  
法的代理人

必須文書一覧表

| 身体障害の条件  | 年齢   | 診断   | 診断医  | その他の記録  |
|--|------|--|--|---|
| 知的障害   | 4歳以上 | 知的障害                                       | 有資格の心理学者、ワシントン州認定の学校心理学者または全米学校心理学会認定のその他の学校心理学者。                                      | 過去36ヵ月以内に行われた、平均よりも標準偏差2倍ほど下回る全面的検査IQスコア、および平均以下標準偏差を2倍ほど下回る適応能力を含む完全な心理学的報告書。  |
| 脳性麻痺   | 4歳以上 | 脳性麻痺<br>四肢麻痺<br>片麻痺<br>両麻痺                 | 有資格医師  | 3歳以前に発病し、2つ以上の分野（排泄、入浴、食事、着替え、移動、またはコミュニケーション）において毎日の直接的かつ身体的な援助を必要とすることを記載した情報。  |
| てんかん   | 4歳以上 | てんかん、または発作性疾患                              | 公認神経内科医  | 病歴と神経学的検査に基づく診断、制御不能で進行中または再発性の発作について医師または神経科医による診断、および適応能力試験で平均よりも標準偏差2倍ほど下回る適応機能の実質的制限が見られる。                                      |
| 自閉症 (DSM-IV-TRによる)   | 4歳以上 | 自閉症または自閉症障害<br>DSM-IV-TR、299.00による         | 有資格の心理学者、資格を持つ医師または発達障害センターの上級登録正看護師 (ARNP)、もしくは委員会で認定された以下の者。神経科医、精神科医、または発達障害・行動小児科医 | DSM-IV-TRによる完全評価で、全ての診断基準を満たし、5歳以前に社会性、言語、コミュニケーション能力または象徴的か想像的な遊びにおける遅延または異常機能の証拠があり、適応能力検査で適応機能が平均よりも2倍ほど標準偏差の低い実質的な制限があることが示される。 |
| 自閉症スペクトラム障害 (DSM-5による)   | 4歳以上 | 自閉症スペクトラム障害<br>299.00<br>DSM-5による          | 有資格の心理学者、資格を持つ医師または発達障害センターの上級登録正看護師 (ARNP)、もしくは委員会で認定された以下の者。神経科医、精神科医、または発達障害・行動小児科医 | DSM-Vによる完全評価で、診断基準を全て満たし、5歳以前に遅延または機能異常の証拠があり、適応能力検査で適応機能に2倍ほど標準偏差の大幅な制限があり、FSIQが平均よりも1標準偏差以上低いことを示している。                            |
| 知的障害に似た別の神経学的またはその他の症状。  | 4歳以上 | 知的障害と適応能力障害の原因となることが知られている、神経学的または染色体上の障害。 | 有資格医師  | 過去36ヵ月以内に行われた、全面的検査のIQスコアが平均よりも標準偏差の1.5倍ほど下回り、適応能力試験で平均よりも標準偏差の2倍ほど下回る実質的な制限を見せている。   |
| 注記: 本書はあくまでも一般的な指針であり、DDAは追加情報または審査を要求することがあります。本書は資格を決定する際の第一段階です。DDAへの資格は、WAC 第388-823章に基づき決定されます。 |      |  |  |   |